#### 現場説明書(技術的事項)

工事名 福山市立高島小学校校舎棟1階昇降所建具改修工事

(●印を適用)

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)」 第9条第1項に規定する対象工事

○ 該当する

● 該当しない

2. 別途工事

なし

3. 現場の状況

設計図のとおり

- 4. 留意事項
  - ① 本工事受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。
  - ② 工事中は学校運営と同時使用となるため、仮囲い等を設置し、事故の無いよう十分注意してください。
  - ③ 工事期間中は、周辺地域、児童、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、 危険の無いよう対策を講じてください。構内管理については学校管理者との 協議、調整を十分に行ってください。
  - ④ 工事車両の出入り口と児童、学校関係者の出入り口が重複するため、大型 車等の出入りには必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてく ださい。
  - ⑤ 工事関係車両の駐車場は、学校管理者と協議が必要です。
  - ⑥ 騒音・粉塵が発生する作業は、学校管理者と事前協議が必要です。
  - ⑦ 解体・撤去物以外のものに損傷を与えないように対策を講じてください。
  - ⑧ この工事は、建設リサイクル法の対象工事に該当しませんが、特定建設資材の 再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。
  - ⑨ 実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに承認図、施工 計画書等の承諾を受けてください。
  - ⑩ 現場着手は学校管理者と協議の上、着手としてください。
  - ① 施工可能時期は、夏休み期間中 (7/21~8/24) です。

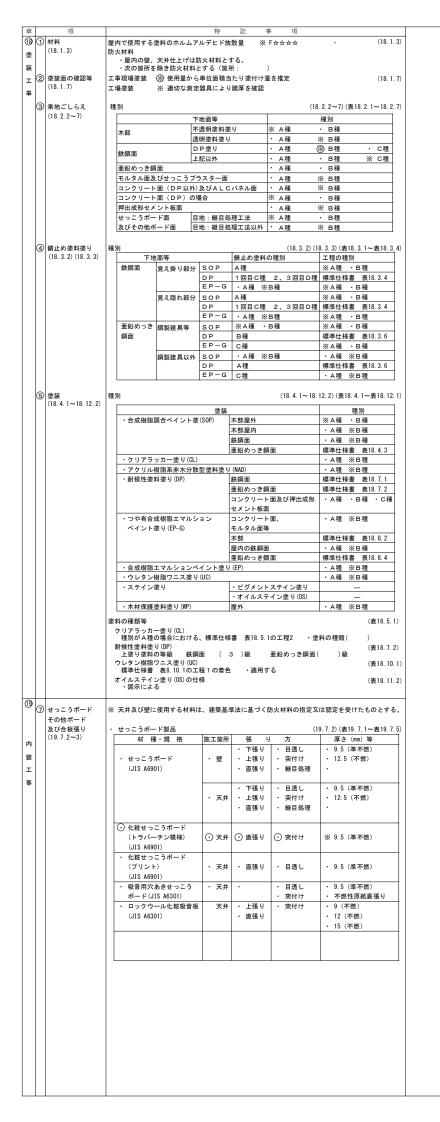
# 福山市立高島小学校校舎棟1階昇降所建具改修工事

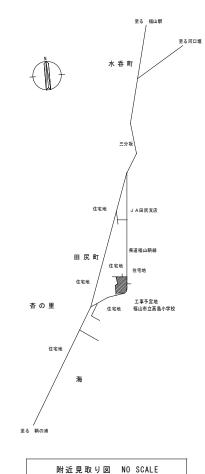
	図 面 リ ス ト							
図面番号	図 名							
1	図面リスト							
2	特記仕様書							
3	特記仕様書・附近見取り図・配置図							
4	平面図							
5	平面図・断面図							
6	建具表・詳細図							

A2: 100% A3: 71%

工事名	福山市立高島小学校校舎棟1階昇降所建具	<b>办</b> 依 丁 重	福山市	4. 杏 禾 .	吕仝車	数已签	III 並7 七左	=n ==	図面NO
_ <del>_</del>	福田市立局岛小子仪仪音标 - 相升阵劢 建杂	: 以 19 工 事		<b>以月女</b> !					
図面名称	図面リスト	2025年5月	主務	課資	次長	課長補佐	施設課長	部長	1

		-1 11 11 11 11	章 項	特 記 事 項	音 項	特 記 事 項	变	項		
│福 L	山市	「   建   築   工   事   特   記   仕   様   書   「	9 発生材の処理	<ul><li>・引渡しを要するもの ( ) (1.3.11)</li></ul>	18 施工図及び	提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする	14 ① あと#	エアンカー 引		Ver. 2404 (14.1.3)
I エ 事	概要	要	(1. 3. 11)	・ 現場において再利用を図るもの (	施工計画書		(14. 1.		g計用基準強度 N∕本	101.2101
1. 工事名和	称	福山市立高島小学校校舎棟 1 階昇降所建具改修工事		※ 再資源化を図るもの			<b>並</b>			
2. 工事場所	所	福山市田尻町2248番地		・ アスファルトコンクリート ・ コンクリート ・ 木材	19 情報共有システム	受注者は、次表に従い、情報共有システムを利用する。	属 ② ステン	レス		
3. 用途地均	域			・ コンクリート及び鉄からなる建設資材		本項目の特記事項は、 ・ 印のついたものを適用する。			種 類 表面仕上げの種類 施 エ 箇 前	所
4. 防火地均	域	・防火地域 ・ 準防火地域 ① 指定なし		※ 上記以外のものはすべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する		・本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することに	エーー		⊙SUS304	
5. 工事種5	別	・新 築 - 増 築		法律」(以下「建設リサイクル法」という)、「資源の有効な利用の促進に関する法		より、効率化を図る情報共有システムの対象工事である。	事		・SUS304 ・鏡面	
6. 敷地面和	積	1 6, 4 2 6 m <sup>2</sup>		律」(以下、「資源有効利用促進法」という)、「廃棄物の処理及び清掃に関する法		本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サー				
7. 建物概		RC造4階建て		律」(以下、「廃棄物処理法」という)その他関係法令等によるほか、建設副産物適		ビス提供者との契約は受注者が行い利用料を支払うものとする。				
1)構 注		建築面積 645㎡		正処理推進要綱に従い適正に処理する。		運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領(建築工事)」				(14.4.2)(表14.4.1)
2)面 和	積	延べ面積 2,171㎡		※ 建設副産物情報交換システム(COBRIS) (財)日本建設情報総合センター		及び「情報共有システム利用手引(建築工事)」によるものとする。	(14. 4.		屋内 ◎19形 ・25形 屋外 ・19形 ※25形	
				本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の		- 発注者指定型 	(14. 4.	4. 8)	・天井のふところが1.5m以上の補強	(14. 4. 4. 8)
		床面積 1階: 590㎡ :		変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。		共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。			適用箇所 仕様 適用箇所 仕	仕 様
		2階:527㎡ :		また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入(搬出)する場合は、次表により計		受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を				
		3階:527㎡ :		画書(実施書)を提出する。なお、これにより難い場合は、監督員と協議する。 施 エ 計 画 時 エ 事 完 了 時		記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないこ				
		4階: 527㎡ : : : : : : : : : : : : : : : : : : :		搬入 再生資源利用計画書 再生資源利用実施書		とができる - 受注者希望型(契約時の請負金額が500万円以上のものに限る)			工事サナネターとは26	(14.4.4.0)
				搬 出 再生資源利用促進計画書 再生資源利用促進実施書				1.,	・耐震性を考慮した補強	仕様 (14.4.4.8)
3)付属加	bt: en			※ 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物につ		工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。 本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその			適用箇所 仕様 適用箇所 仕	<u> </u>
3 / 19周3	吧故			※ 本工争で発生する建設廃業物のプラ、広島県内の政府地方場に成入する建設廃業物にプレイは、広島県産業廃棄物埋立税が課税される。		本 クステムの利用を布置する交流者は、工事相手までに工事打占と呼により、監督員にその 旨を申し出て、本システムを利用するものとする。				
				なお、本工事では広島県産業廃棄物埋立税相当額を含んでいる。		その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むも				
				はお、本工事では四局示性未発生型抗治自由を占力でいる。		のとし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。			・屋外における耐風圧性を考慮した補強	(14. 4. 4. 8)
		-	(10) 建築材料等	建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたもの又は同等のものとする。た		OCOC TO NOT THE BEBUILDING TO STORY OF THE S				仕 様
8. 別途工	<b>*</b>	<ul><li>電気設備工事</li><li>・ 昇降機設備工事</li></ul>	9	だし、同等とする場合は、監督員の承諾を受ける。	② ① 工事現場仮囲い	<ul><li>・ナイロンロープ張り</li><li>・木製仮囲い</li><li>・ 類製仮囲い</li><li>・ガードフェンス</li></ul>			A2/13 E3 /7	
"""	•	・給排水衛生設備工事・カーテン取付工事		また(社)公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって	4 <del> </del>					
		<ul><li>・空気調和設備工事</li><li>・植栽工事</li></ul>		所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写	② 監督員事務所	<ul> <li>・ 設ける ( m<sup>2</sup>程度)</li></ul>				
		<ul><li>ガス設備工事</li></ul>		しを監督員に提出する。	(2.3.1)	・ 備品等 ( )		.	・特定天井	
					エ 3 受注者事務所等	・ 敷地内へ建てることができる ・ (2.3.1)			適応箇所、仕様 ※図示による	
		備工事の工期及び工事検査期間としての14日を含んでいる。		購入法」という)により、環境負荷を低減できる材料を選定するように努める。	事 (2.3.1)		++-	+		
<b>I</b>		以内に実施工程表を提出する。		材料の選定に当たっては、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。	4 工事用水	構内既存の施設 ・ 有償で利用できる(副メーター設置等)	ⓑ ⑤ モルタ		<b>材</b>	(15. 3. 2)
		の労災保険を見込んでいる。		工事に使用する材料は、アスベストを含有しないものとする。		<ul><li>● 無償で利用できる</li></ul>	左 (15. 3.	2~5)	モルタル	ļ
Ⅱ 建築工				本工事の施工に当たり、東洋ゴム化工品(株)又はニッタ化工品(株)で製造された製品や		・ 利用できない	-		・現場調合材料 ・既調合材料	ļ
1. 共通仕村				材料を用いる場合には、第三者機関による品質を証明する書類を提出すること。	⑤ 工事用電力	  構内既存の施設 ・ 有償で利用できる ・ 利用できない	官		吸水調整材の品質 ※表15.3.2による	
		書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築工事	44 44 64 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		= + + m = 1	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	_		既製目地材 ・使用しない ・使用する	
		事編)令和4年版(以下「建築標準仕様書」という。)による。ただし、アスベスト成形	11 特別な材料の工法		6 引渡しまでの	・ 本引込みより引渡しまでの基本料金 ※ 受注者負担 ・ 別途	-		形状、寸法 ( )	
		交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版	10 44			・ 本引込みより引渡しまでの極本料金 ※ 受注者負担 ・ 別途 ※ 受注者負担 ・ 別途	事	1 """		けない (15.3.5)
		準仕様書」という。)による。 ************************************	12 技能士	工事別         適用種別         工事別         適用種別         (1.5.2)	JUNIAN S	、 5.2.7.6.7.7.10.2.6.6.5.2.2.1.1.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2			N装タイル張り下地等の下地モルタルの接着力試験 ・行う ・行わ	りない
		機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれ公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)、	(1.5.2)		7 安全対策	ļ.	(6) 1 防火戸	の指定	※ 図示による	(16. 1. 3)
<b>I</b>		様書(機械設備工事編)による。					J NOXP		, EEIからので	(10. 1. 3)
(1) 官公署		小聖への必要か毛結舎を併行する (宮小聖千結キ(H 陀叔昌の圣世後 L ナァ ヽ	   13 化学物質の濃度測定	受注者は、引渡し前に次の対象物質について室内空気中に含まれる濃度を測定し、 (1.5.9)	8 足場その他	(2. 2. 4)	建 2 見本の	製作等 24	<b>圭</b> 具見本の製作 ・ 製作する (図示) ※ 製作しない	(16. 1. 4)
	注看は関係官? 企業及び地場!	公署への必要な手続きを代行する。(官公署手続きは監督員の承諾後とする。) 製品の活用	I3   IC 字物質の濃度測定   (1.5.9)	受注者は、引渡し削に次の対象物質について至内空気中に含まれる濃度を測定し、 (1.5.9) 厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告する。	(2. 2. 4)	※ 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの	具   -   元本の		き殊な建具の仮組 ・ 行う (図示) ※ 行わない	(10.1.7)
<b>I</b>		企業及び地場製品の積極的な活用に努める。	(1.0.0)	対象物質		別紙 1 「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における 2 の(2)手すり据置方式	I	I	ま具の製作所 ※ 監督員の承諾する製作所	
	に対する協議等			<ul> <li>4項目 (ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン)</li> </ul>		又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。	*			
		・ られた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取り合い等の関係で、設計図書によるこ		・ 5項目 <sup>(注)</sup> (ホルムアルデヒド, トルエン, キシレン, スチレン, エチルベンゼン)			3 アルミ		生能及び構造 (16.2.2~16.2.5) (表16	と16.2.1) (表16.2.2)
<b>I</b>		不都合が生じた場合は、監督員と協議する。		• 6項目	9 現況確認	<ul><li>○ 工事の着手に先立ち、関係者立会いのうえ図面に基づいて敷地や周辺の状況及び高低差</li></ul>	製建具	外	朴部に面するアルミニウム製建具の性能等級	
2. 特記仕村	様			(注) 文部科学省の「学校環境衛生の基準」による。		などを確認する。			・コンクリート系下地及び鉄骨下地	
(1) 章、耳	項目は番号に(	〇印のついたものを適用する。							性能項目 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込	見込み寸法
(2) 特記	事項は ⊙ 印の	のついたものを適用する。		測定方法	9   ⑦ シーリング用材料	(表9.7.1)			種別	
	⊙ 印0	のつかない場合は、※印のついたものを適用する。		※ 計画書を提出し、監督員の承諾を受ける。	防 (9.7.2)	被 着 体 の 組 合 せ シーリング材の種類 JIS A5758			· A種	±)
	⊙ 印 8	と 🛞 印のついた場合は共に適用する。		対象室名	<sub>1</sub>	記号主成分による区分			· B種 ※ S-5	
(3) 特記	事項に記載の	( ) 内表示番号は、「建築標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。		測定箇所数	<u>"</u>	金 属			・C種  ※ S-6  ※ A-4  ※ W-5   ( m	mm)
(4) 材料 8	および製造所等	等の記載順序は不同である。	_	(ホルムアルデヒド, トルエン, キシレン, スチレン, エチルベンゼン, パラジクロロベンゼン)	+	3279-1			(注) 引違い・片引き・上げ下げ窓で、複層ガラスを使用する場合は、	.、100mmとする。
		i検を行う。(O印のついたものを適用する。)	(19) アスベスト含有	処理を行うアスベスト含有成形板の仕様及び部位	事	金属 ガラス SR-1 シリコーン系 MO 0 本サシリー ン系	16		・木下地	
<b>I</b>		R点検) 引渡しの概ね 1 年後	成形板の処理等	アスベスト含有成形板の仕様 使用部位		石、タイル     MS-2     変成シリコーン系       ・・。     仕上げなし     MS-2     変成シリコーン系	745		<b>外处15</b> 日	777.4.1.1
・ 引渡し後	点検 (第2次	ス点検) 引渡しの概ね2年後		・石綿スレート		A L C   仕上げなし   MS-2   変成シリコーン系     仕上げあり   PU-2   ポリウレタン系	≇		14 元紀 14 元 14 元 14 元 14 元 14 元 14 元 14	見込み寸法
-		44 79 44 77		・石綿セメントけい酸カルシウム板		押出し成形セメント板 MS-2 変成 シリコーン 系	具		· D種	mm)
章		特記事項		○ その他(ロックウール吸音板 )		樹脂製建具	I			mm)
① ① 適用基準	準等	・公共住宅建設工事共通仕様書(令和元年度版)		※ 事前に施工調査等により広く確認を行う。		MS-2   変成シリコーン系	<b>#</b>		耐風圧性は取付高さに適応したものとする。	
-		建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(令和4年版)     建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(令和4年版)     はおおりませばる。    日本では、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		安全衛生管理 ※ 石綿作業主任者		コンクリート	-			
般		<ul> <li>・ 建築構造設計基準及び同解説 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(平成22年版)</li> <li>・ 建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工事編)建設経済局建設業課・住宅局建築指導課監修</li> </ul>		- 石綿障害予防規則(平成17年厚生労働省令第21号。以下、「石綿則」という。)に基		ガラス SR-1 シリコーン系			表 面 処 理 · 外部 · B – 1種 ·	
#		<ul><li>→ 建築工事安全施工技術指針</li><li>→ 建築工事安全施工技術指針</li><li>→ 建築工事安全施工技術指針</li></ul>		づき、石綿作業主任者を選定する。なお、石綿作業主任者は、石綿作業主任者技能講		樹脂製建具			・内部 ・ C-1種 ・	
		<ul> <li>→ 建築改修標準仕様書</li> <li>■ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版)</li> </ul>		習修了者、又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者の有資格者とする。		仕上げなし MS-2 変成シリコーン系			着色の色合 ・ アンバー ・ ブロンズ ・ ブラック系 ・ステ	テンカラー
通		<ul><li> ・ 建築基準法、消防法、その他関係法令 </li></ul>		・除去作業者		A L C (注)1 仕上げあり PU-2 ポリウレタン系		I	・ 防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級 ※ 図示による ・	
事		<ul><li>○ 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律への対応</li></ul>		アスベスト含有建材の除去に従事する作業者(以下「除去作業者」という。)は、石		押出成形セメント板 MS-2 変成 シリコーン系		.	・ 断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級 ※ 図示による ・	
項		<ul><li>建築物移動等円滑化誘導基準(認定)</li></ul>		綿則に基づく特別の教育を受けた者とする。		ガラス ガラス SR-1 シリコーン系				
				・表示及び掲示		石   石   外壁乾式工法の目地   MS-2   変成シリコーン系			表面処理	(16. 2. 4)
② 監理(主		受注者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名、		作業現場の見やすい場所に、石綿則第34条に基づく掲示をする。		上記以外の目地 PS-2 ポリサルファイド系			外部に面する建具 種別 ○BB-1種 ○BB-2種 着色 ○標準色 ・特注色	(表14.2.1)
		工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。		除去作業者の呼吸用保護具・保護衣		コンクリート プレキャストコンクリート MS-2 変成 シリコーン系			着色 ・標準色 ・特注色 屋内の建具 種別 ・BC-1種 ・BC-2種	(表14.2.1)
				・ 呼吸用保護具(国家検定合格品 ・ R L 2 又は R S 2 ・ )		打継目地 仕上げなし PS-2 ポリサルファイド系		'	着色 ・標準色 ・特注色	
		※ 受注者は、次表に従い、工事実績情報を登録する。 (1.1.4)		※ その他の仕様は建築改修標準仕様書による。 (建築改修標準仕様書 9.1.5)		ひび割れ 仕上げあり PU-2 ポリウレタン系		ス	ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ・	(16. 2. 3) (16. 6. 3)
(1. 1. 4)	)	登録内容について、あらかじめ監督員の承諾を受けたのちに、次表の期間内に登録申請を		// NE AE 16 18 m/ 11 m/ 1 m/ 1 m/ 1 m/ 1 m/ 1 m/ 1		誘発目地 (注)			ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL ・	(16. 2. 4) (16. 4. 4)
		行う。ただし、期間には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始の閉庁日を除く。	① 工事及び完成写真	分類規格撮影枚数提出部数		ロ、ライル FS-2 ボリリルファイト ボー		I	結露水の処理方法 ※図示による ·	(16. 2. 4)
		請負金額     工事受注時     登録内容の変更時     工事完成時       500万円以上     契約後10日以内     変更契約後10日以内     工事完成後10日以内		着 手 前 L 判程度 (カラー) 必要に応じた数 1		ALC (注) 位上げあり PU-2 ポリウレタン系			k切り板、ぜん板 ※図示による ・	(16. 2. 5)
				工事中     L判程度(カラー)     必要に応じた数     1       中はは     L判程度(カラー)     各室4面		押出し成形   仕上げなし   MS-2   変成シリコーン系		*	木下地の内付け建具 ・適用する (建具の製造所の仕様) ・適用しない	(16. 2. 5)
		変更登録は、工期、技術者等に変更が生じた場合に行う(請負代金のみ変更の場合、登録不要) ※ 登録後は速やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。		完成時   L判程度(カラー)   各 室 4 面   1		セメント板 (注)1 仕上げあり PU-2 ポリウレタン系	① 建具用	1 .		8.1~4) (表16.8.1~4)
		※ 登録後は迷やかに登録されたことを証明する具料を監督員に提出する。 なお、変更時と工事完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できる。(登録要)		着手前・工事中写真		仕上げなし MS-2 変成シリコーン系	(16. 8.	120	見本提出のうえ監督員の承諾を受ける。	ļ
				后 成 時 写 真 ※ アルバム (A 4 判程度) ◆ 写真帳		ALC ALC (注)1 仕上げあり PU-2 ポリウレタン系			<b>建箱</b> ・設ける ( 個用) <b>⊙</b> 設けない ・ 鍵札	
4 別契約の	の関連	施工範囲 「工事区分表」による。		(検査後14日以内に提出する。)		押出し成形 押出し成形 仕上げなし MS-2 変成シリコーン系		マ	マスターキー ・製作する (組) ・製作しない ① 既存マ	マスター合わせ
		関連工事との調整		「原版の提出 ※ する (※ 完成時のみ ・ 全て)		セメント板 セメント板 (注)1仕上げあり PU-2 ポ リ ウ レ タ ン 系				
(1. 1. 7)		※ 別契約の関連工事受注者が足場などを使用する場合は無償とする。		(電子データ形式等は、監督員の指示による。)		浴室、浴槽		I	要感知器連動とする防火戸の解錠機構は別途とする。 ※ 原に言いる異常界型は関ロ療法	
""""		※ 別契約の関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行い、監督員の (1.1.7)				水回り キッチン、キャビネット回り SR-1 シ リ コ ー ン 系			※ 扉にラッチ受座用切込開口補強・枠に解錠機構用切込開口補強	
		調整に協力し、当該工事関係者とともに円滑な施工に努める。	(16) 完成時の提出図書	速やかに次の図書を提出する。		洗面、化粧台回り (注) 2	(15) ガラス (16.14		ガラスの種類、厚さの組合せ、品質等	(16. 14. 2)
			(1.7.1~3)	※ 竣工図 (※ 完成図 ・ 承諾図 ① 施工図 ) (1.7.1)		タイル タイル (伸縮調整目地) PS-2 ポリサルファイド系	10.14		※ 図示による ガラス留め材 (16.14.2)	2) (16. 14. 3) (表9. 7. 1)
⑤ 施工管理		受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。 (1.3.1)		・ A 3 判を 2 つ折りにして製本 部		アルミニワム製建具寺の上場シール (注)4		**	カラス省の材 (16.14.2) 建具の種類 材 種	上/ (10. 1年. 3 <i>)</i> (衣文3. <i>1</i> . 1)
(1. 3. 1)	)	※ 施工体制台帳(建設業法等に従って作成し、写しを提出する。) (1.1.5)		· #		(注) 1. 「仕上げあり」とは、シーリング材表面に仕上塗材、吹付け又は塗装等を行う			類製及び銅製軽量 ・ シーリング材 ・	
		技術者台帳(施工体制台帳に添付)		・ 竣工図電子データ 一式(竣工図電子データ作成要領による。)		場合を示す。なお、仕上げを行わない場合は特記による。			アルミニウム製 ・ ガスケット (注) ・ シーリング材・	
		監理技術者・主任技術者(下請を含む)及び専門技術者の写真、名前、生年月日、所		<ul><li>○ CADデータ(媒体(CD-R等)、データ形式等は監督員の指示による。) (1.7.2)</li></ul>		2. 被着体がALCパネルの場合に用いるシーリング材は、JIS A 1439 (建築用シーリング 材の試験方法)に基づく養生後の引張接着性試験における50%引張応力が0.2N/m㎡			ステンレス製 ・ シーリング材 ・	
		属会社名を記載する。		保全に関する資料 部 (1.7.3)		村の試験方法)に基づく養生後の引張接着性試験における50%引張応力が0.2N/mm 以下の製品を使用する。			樹脂製・ガスケット・	——————————————————————————————————————
		※ 施工体系図(建設業法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。)	17 10 57 45	カの工家について伊証事と担じさっ		以下の製品を使用する。 3. 防かびタイプの1成分形シリコーン系とする。			防火戸のガラス留め材は認定を受けた条件による。	
6 電気保証	中世纪主	。適用する 。 適用しかい // ^ ^ ^	17  保証書	次の工事について保証書を提出する		3. Iのかいティブの「成カルンりコーンポミッ る。 4. 現場施工のシーリング材と打継が発生する場合の工場シーリング材を示す。			(注) 外部に面する複層ガラス、合わせガラス、網入り板ガラス、線入り板ガ	ガラスを除く
6 電気保証 (1.3.3)		<ul><li>適用する</li><li>適用しない</li><li>(1.3.3)</li></ul>		工事区分     材料名     保証年限     備考       ・防水工事     ・アスファルト防水     10 年		5. 異種シーリング材が接する場合は、監督員と協議する。		I	ガラス溝の大きさ	(図16.14.1)
⑦ 施工条件		<ul><li>・ 作業時間は、原則午前8時から午後5時までとし、通学時間帯を考慮すること。 (1.3.5)</li></ul>		・防水工事         ・アスファルト防水         10 年           ・改質アスファルト防水         10 年		6. 外壁壁タイル接着剤張りにおける伸縮調整目地は、11.3.4(イ)による。			※ 建具の製造所の仕様による・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ļ
(1.3.5)		・ 作業時间は、原則十前8時から十後3時まじとし、選挙時间帯を考慮9ること。 (1.3.5) ・ 日曜日及び祝日に作業を行わないこと。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、		・ 改員アスファルト的水     10 年       ・ 合成高分子ルーフィング防水     10 年						
(1.5.5)		この限りではない。		・ 金膜防水 10 年	⑧ シーリング材の試験	接着性試験 <a> 簡易接着性試験</a> <a> 引張接着性試験</a> <a> 引張接着性試験</a> <a> (9.7.5)</a>				A2 : 100%
				・屋根工事 ・長尺金属板葺き 年 漏水の場合等	-					A3 : 71%
⑧ 施工中の	の安全確保	・労働安全衛生法第30条第2項の規定に基づく指名 ・ 有り ・ 無し (1.3.7)		・折板葺き 年 漏水の場合等						T
(1. 3. 7)	)	○ 工事中は、騒音、振動の発生、粉塵の飛散(散水)、道路の汚染等の防止に努めること。		・瓦葺き 年 漏水の場合等	<u> </u>					図面NO.
		※低騒音型・低振動型建設機械を使用すること (近隣住民の生活環境の保全の必要性がある場合)		・防錆工事 年	エ 事 名	福山市立高島小学校校舎棟 1 階昇降所建具改修工事		福山了	市教育委員会事務局管理部施設課	
		・ 本工事は、交通誘導員として 人を見込んでいる。		・特殊床工事 ・フローリング及び塗装 年 ・アルミ・ステンレス・FRP				1		
	I								,	
		交通誘導員の配置については、実施伝票(原本) および配置状況のわかる立会写真の 撮影を行い監督員に担当する		・プール工事・プール本体年						_
		交通誘導員の配置については、実施伝票 (原本) および配置状況のわかる立会写真の 撮影を行い監督員に提出する。		・プール工事     ・プール本体     年       ・塗装 (通常塗装の場合)     年	교 <del>그</del> ᄼ ᄼ	#+ =¬ /				2
					図面名称	特記仕様書 2025年5月				2



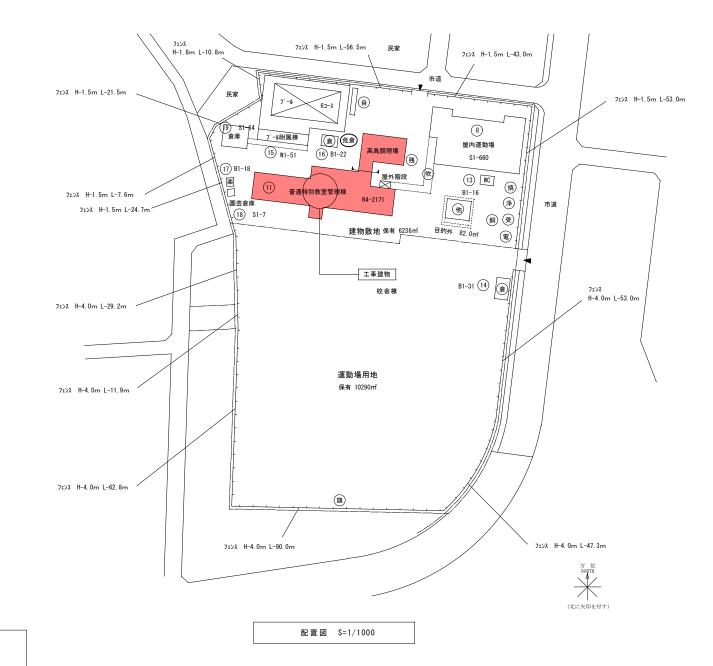


#### 建築物の概要

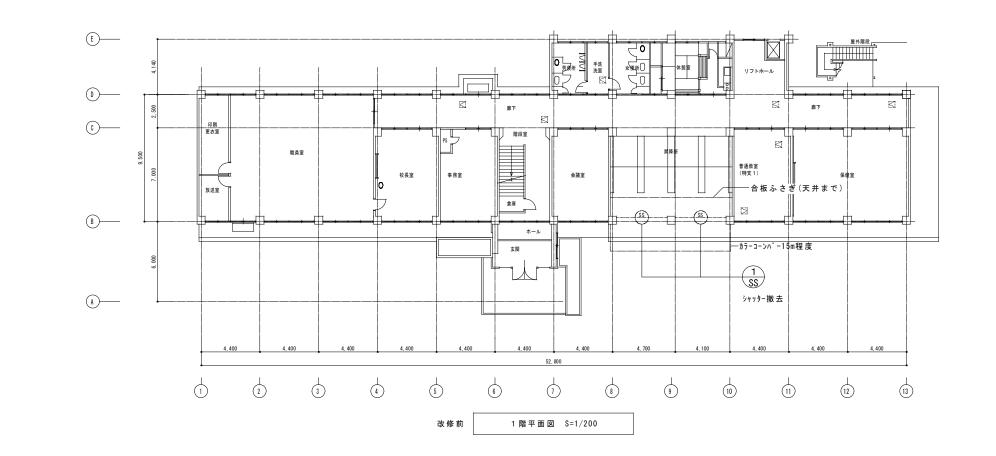
名 称	福山市立高島小学校校舎
新築工事の着工日	1986年4月1日
住 所	福山市田尻町2248番地
耐火	⊙耐火 ・準耐火 ・その他
構造	・木造 ・RC造 ・S造 ・その他
延べ面積	2, 171 m <sup>2</sup>
階 数	地上 4階 、地下 階
解体の作業の対象 となる床面積の合計	m²

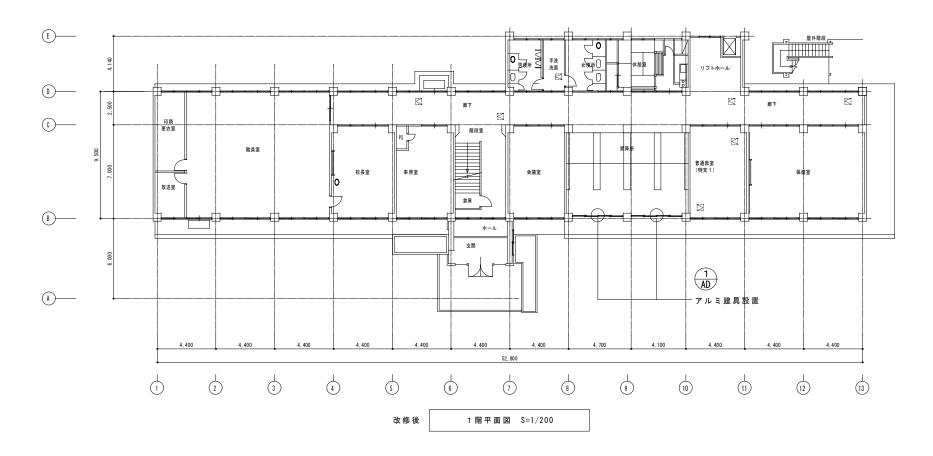
### 【仮設工事特記事項】 ——

- ① 工事車両出入り口は原則として西側とする。通行時は職員、児童の安全に十分留意すること。
- ② 工事車両駐車箇所は学校管理者と協議の上決定すること。必要に応じカラーコーンで区画すること。
- ③ 施工者が必要と判断した場合には出入り口前に鉄板等を敷いて養生する。
- ④ 改修建物の周囲にある雨水排水施設を壊さないように注意する。 (既存施設を傷めた場合には復旧する) また、改修建物内部の仕上げ等も同様とする。
- ⑤ 児童の移動が集中する時間帯(登下校時、休憩時間等)は重機、資材の搬入を避ける。
- ⑥ 車両通行部は地均し復旧を行う。
- ⑦ 工事車両等の通行により、周辺道路を汚さないように注意し、汚した場合は速やかに清掃を行うこと。
- ⑧ 施錠は学校管理者と協議の上決定すること。



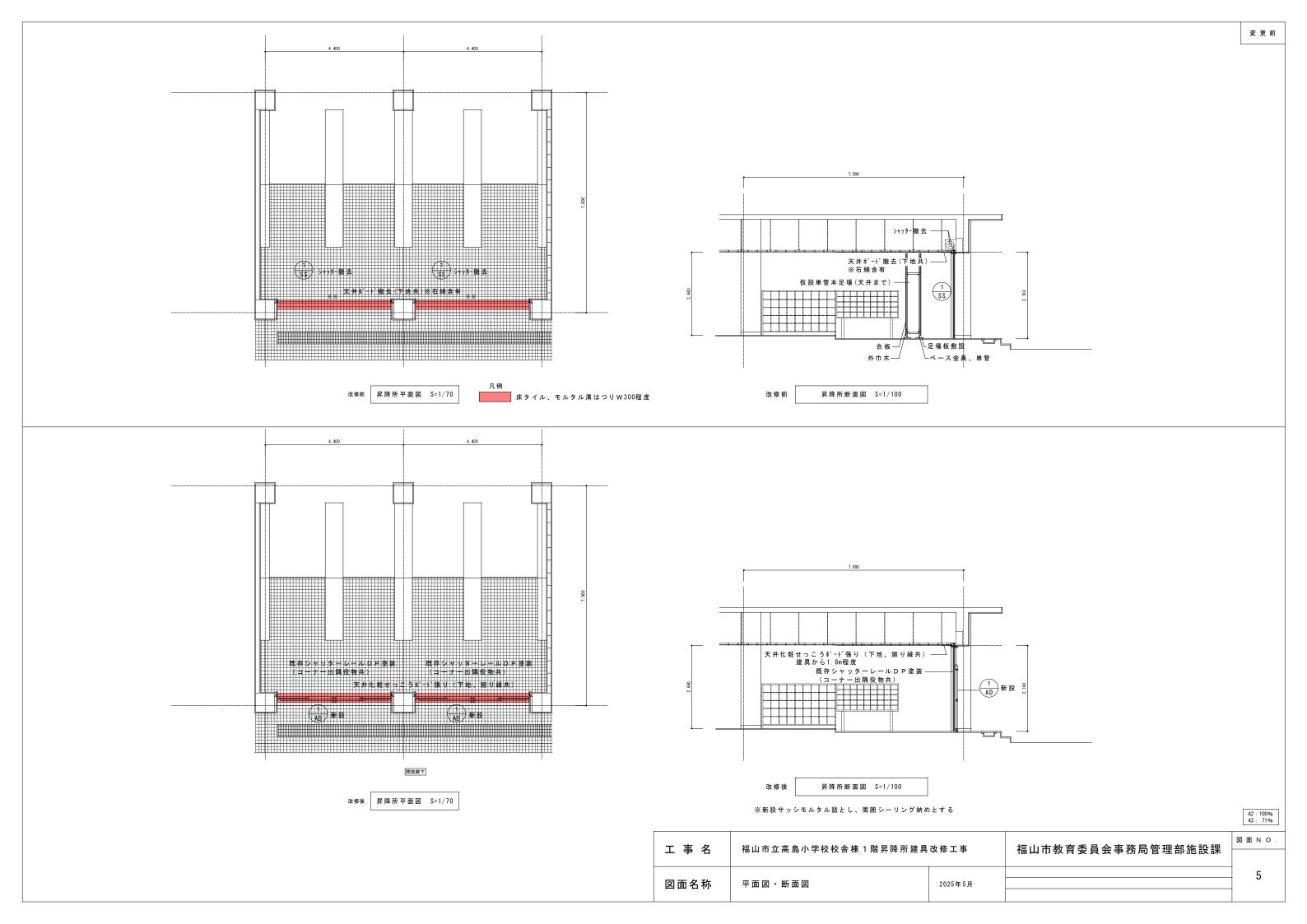
				A2 : 100% A3 : 71%
工事名	福山市立高島小学校校舎棟1階昇降所建具	<b>小板</b> 工 車	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面NO.
工 爭 石		以修工事	<b>抽山川教育安貞云事務向官垤叩爬設</b> 誅	
図面名称	   特記仕様書 附近見取り図 配置図	2025年5月		3
E3 E4 - 11 - 144				1

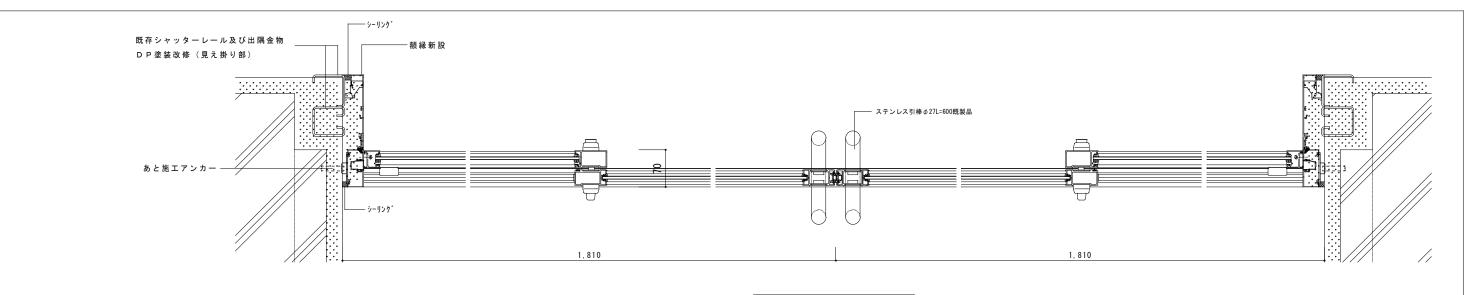




A2: 100% A3: 71%

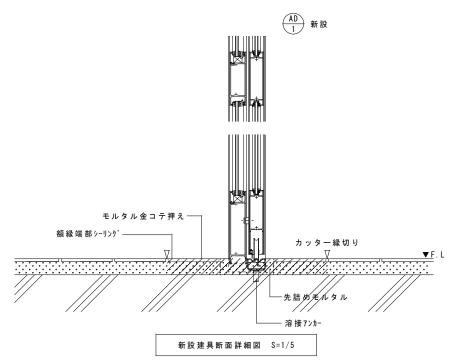
工事名	福山市立高島小学校校舎棟 1 階昇降所建具	改修工事	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面NO.	
図面名称	平面図	2025年5月		4	

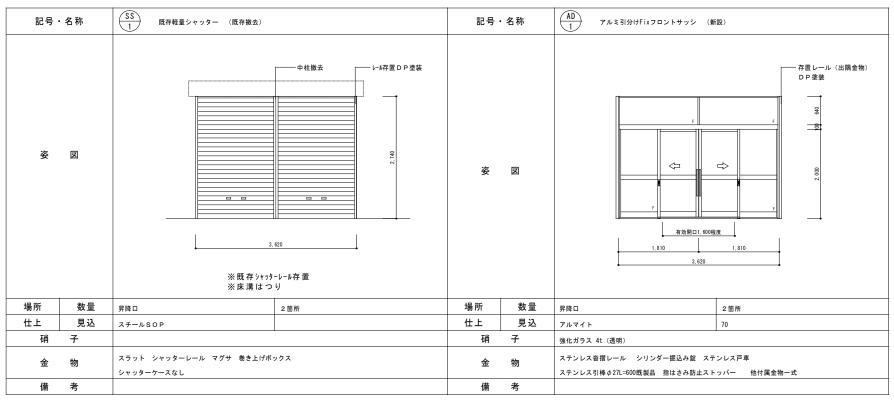




新設建具断面詳細図 S=1/5

※図面は参考とし、詳細寸法等はメーカー仕様による。 ※施工図を作成し、事前に監督員の承諾を得ること。 ※アルミサッシは、すべてトロ詰めを行うこと。





※耐風圧性能は、S-2以上とする。(気密、水密性能等は、特段要求しない)

※外部側から施錠可能(既存マスターキー合わせ)な計画とし、昇降所側にはサムターンを設ける。

※詳細寸法は、現地確認の上適宜調整を行うこと。

A2 : 100% A3 : 71%

工事名	福山市立高島小学校校舎棟 1 階昇降所建具	改修工事	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面NO.
図面名称	建具表・詳細図	2025年5月		6

### 参考数量書

§工事名称 福山市立高島小学校校舎棟1階昇降所建具改修工事

§工事場所 福山市田尻町2248番地

### 特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく 参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。
  - ※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

## 設 計 書

工事名称 福山市立高島小学校校舎棟1階昇降所建具改修工事

工事場所 福山市田尻町2248番地

【工事概要】 建具改修 一式 工事費內訳 1

名称	数	量	単位	金	額	備	考
直接工事費							
建築工事							
74 A		1	式				
計			10				
共通費							
共通仮設費							
<b>六</b>		1					
現場管理費			式				
		1	式				
一般管理費等		1					
<u> </u>		1	式				
計							
工事価格		1					
		1	式				
消費税等相当額		1				消費税率 10 %	
工事費			式				
		1	式				
			1				

工事種別內訳 2

		Ī		1	T		T	
直接工事費	称	数	量	単位	金	額	備	考
担 接 上 事 費			1					
<b>⇒1</b> .				式				
<del>□</del> +								

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
建具改修			1	式				
計				1/				
							1	

建具改修								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
仮設工事			1					
74 F at 16				式				
建具改修			1					
370 th. b.b (m / \				式				
発生材処分			1					
計				式				
TE								
								<u></u>

建具改修	中利日夕秋	数量	出任	Δ.	が正	/#	±z.
科目名称	中科目名称	数量	単位	金	額	備	考
<b>反設工事</b>	直接仮設	1					
		1	式				
計							
<b></b>	撤去工事						
<b>B</b> 共以16	<b>瓜</b> 五 争	1					
		1	式				
<b></b>	新設工事						
		1	-44				
## T			式				
P1							
<b>発生材処分</b>	発生材運搬費						
		1	式				
<b></b>	発生材処理費		10				
		1					
71			式				
計							
		1					

建具改修			仮設工事					直接仮設			
名 称	摘	要	数	量	単位	単(	価	金	額	備	考
養生(内部改修)	複合改修			16	m²						
整理清掃後片付け (内部改修)				16	m²						
墨出し(内部改修)				16	m²						
(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般 -			16	m²						
内部什器等養生				1	式						
# <u></u>											

### 直 接 工 事 費 細目別内訳

建具改修		建具改修		撤去工事							
名 称	摘要	数量	単位	単 価	金 額	備考					
既存シャッター撤去	巻き上げボックス スラット カッター・ハツリ含む	2	か所								
床溝はつり		8	m								
カッター入れ	Eルタル面 厚さ20~30mm	16	m								
天井合板・ボード 撤去	一重張り 石綿含有 集積共	16	m²								
天井下地撤去	集積共	16	m²								
計											

建具改修		建具改修			新設工事	
名 称	摘要	数量	単位	単 価	金 額	備考
AD-1	付属金物共	_				
シンマ付引分戸		2	か所			
司上施工費			73 177			
		1	式			
司上運搬費	その他設計費、経費等含む		10			
		1	-4%			
<b>蛍化ガラス</b>	厚さ 4mm 特寸 4.0㎡以下		式			
4,0	シーリング 清掃共	20				
容接アンカー	あと施工アンカー共					
G1X/V#	めてルビエバイル・大	1				
<b></b> 車具周囲防水	外部建具		式			
単共同囲的小 inタル充填	外部建兵	25. 8				
	A		m			
末コンクリート直均し 士上げ	金ごて 直均し仕上げ	8				
		Ů	m			
ノーリンク゛	一般部 変成シリコーン系(MS-2) 20×10	18				
	20 \ 10	10	m			
DP塗り	鋼製建具面 3級					
	素地ごしらえ及び下塗り別途	1. 1	m²			
素地ごしらえ						
清止め		11	m			
<b>经量鉄骨天井下地</b>	19形(屋内) ふところ1.5m未満		111			
	下地張りなし @300 インサート含む	16	m²			
天井 化粧	厚 9.5 準不燃 トラバーチン		111			
せっこうボード	突付け	16	2			
長り(GB-D) F井廻縁	塩化ビニル製		m²			
		13				
計			m			
ΗI						

### 直 接 工 事 費 細目別内訳

建具改修		発生材処分			発生材運搬費	
名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備考
建設発生材運搬費		1	t			
発生材運搬費	石綿含有産業廃棄物	1	式			
<del>ii</del> †			式			

建具改修			発生材処分 発生材処理費								
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
建設廃材処理費	一般										
				1	t						
発生材処理費	石綿含有産業廃棄物	0			l						
				0.2							
建設廃材処理費	スクラップ				t						
主政元行尽还真	///////////////////////////////////////			0.9							
-11					t						
計											

		•	•			_	_	•
名 称	摘要	数	量	単位	単 価	金 額	備	考
単管本足場	掛払い手間 10m未満 運搬費(往復)賃貸料金 修理費 ラワン合板含む		24	m²				
カラーコーン、 ハ゛ー			15	m				
石綿作業主任者			1	式				
保護具	防護眼鏡・防塵マスク・防護手袋		1	式				
計								